

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	561	1243	875	881	613	1000
ダイレクトメールの送付件数	14	15	17	8	10	10

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

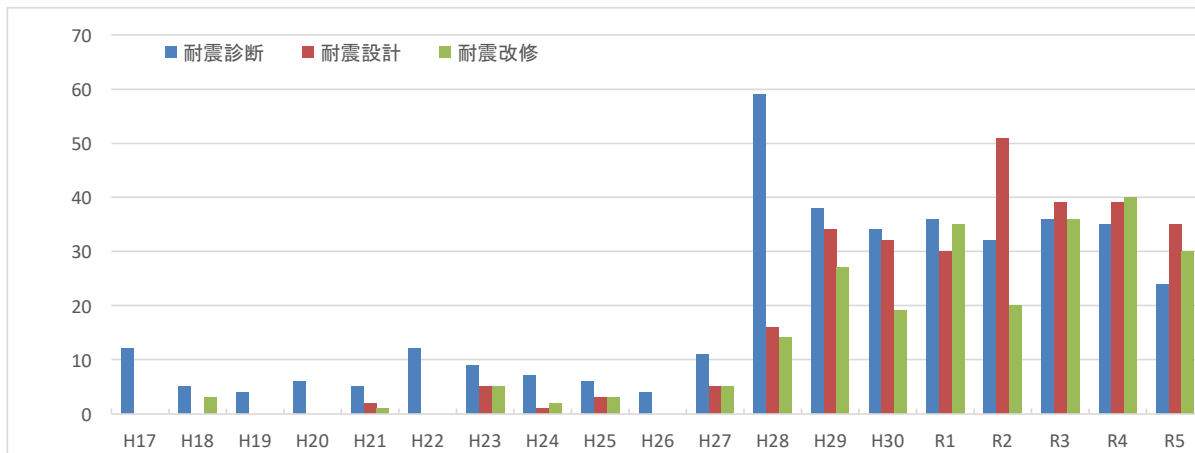
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	—	1	2回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	—	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	1	2(5,6月)	2(4,7月)	2(6月)	1	2
説明会の実施	20	1	1	1	2	2
庁舎内パネル展示		1(12月)	1(9月)	1(8～9月)	1(8月)	1

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	36	32	36	35	24	
耐震設計	30	51	39	39	35	
耐震改修	35	20	36	40	30	40



○前年度の取組内容

例年と同じく委託業務による戸別訪問の実施、耐震診断済みで未改修の住宅所有者へダイレクトメールの送付、防災出前講座での耐震化補助金の周知を行った。

○見えてきた課題

戸別訪問の実施により申し込みがあった件数は年に数件ほど、高齢者のみの世帯や空き家が増えてきているためか訪問件数に対して申し込みにつながるものが少ない印象を受ける。
また、住宅によっては自己負担が多く、耐震改修を行っていない住宅も多い。

○今年度の取組内容

戸別訪問や広報誌への記事掲載、パネル展示などの周知について下記の件数を行うことを予定している。

戸別訪問: 1000件、広報掲載: 2回、パネル展示: 1回

また、防災出前講座などの際に補助制度の周知を図る。

